



平成21年(2009年) No.83

[ホームページアドレス]
http://www.city.kuji.iwate.jp/

「雇用機会の拡大に関する協定書」調印

久慈市・洋野町・普代村



協定書を掲げ連携を誓い合う（左から）深渡宏普代村長、小田祐士野田村長、水上信宏洋野町長、山内隆文市長

久慈地域4市町村で企業の雇用をサポート

雇用の拡大 連携を誓う

本市、洋野町、野田村、普代村の久慈地域4市町村は7月27日、地域内で新規立地や工場を増設した企業が新たに地域内の住民を雇用した場

合に補助金を交付する「雇用機会の拡大に関する協定書」に調印。雇用拡大に向けて連携を誓い合いました。

昨年12月に研究会を設立してから初の成果。今後も広域連携による可能性を探り、住民の福祉の向上と地域の活性化を目指して取り組みたい」と力強くあいさつ。4市町村長がそれぞれ協定書に調印しました。

協定づくりを進めたのは、4市町村長らで組織する久慈広域行政研究会（代表・小田祐士野田村長）。地域共通の課題である「雇用問題」に市町村の垣根を越えて取り組もうと、検討を進めてきました。

市役所で行われた調印式で、小田代表は「協定書調印は、

協定の施行は8月1日から。対象となる企業が地域内住民を新規に6カ月以上雇用した場合、雇用者1人につき最大5万円の補助金を交付します。

以前から本市と洋野町には同様の制度がありましたが、他市町村の住民は対象外となっていました。今後は立地や増設をした企業が、いずれの市町村の住民を雇用しても、地域全体で企業の雇用をサポートします。

三圏域（八戸・久慈・二戸）の連携強化へ

名称決定

「北緯40° ナニャトヤラ連邦」



八戸、久慈、二戸の3市長らで構成する三圏域連携懇談会（座長・小林真八戸市長）は7月27日、アンバーホールで開かれ、同圏域の名称を「北緯40° ナニャトヤラ連邦」に決定しました。名称は市民投票の結果や公募作品を参考に審査。三圏域が北緯40°内にあることや、ナニャトヤラが盆踊りなどで地域になじみが深いことなどから同名が選ばれました。

今後、同名はイベントや観光PRなどに活用。ロゴマークなども制作し、三圏域の連携と情報発信をさらに進めていく予定です。

9/1~

消防自動車サイレン音 変わります!



3種類を使い分け

問い合わせ先
久慈消防本部
(TEL53-0119)

火災とほかの災害出動を音で区別できるようにするため、9月1日から消防自動車のサイレンの音色を次のとおり使い分けます。
※救急車はこれまで通り変更ありません

区分	鳴らすもの	鳴らす音
火災	サイレン音と警鐘	ウ〜・カンカン
火災以外	サイレン音のみ	ウ〜・ウ〜
鎮火後や警戒など	警鐘のみ	カンカ〜 カンカ〜